

質問 5. 「加美町総合計画」（計画期間：平成 17 年度～平成 26 年度）の
6 つの政策体系について

※ 「Ⅰ. 自然と共生する地球にやさしいまち」について

- (1) 新エネルギー導入事業の取組についての満足度
- (2) 町が行ってきた事業について（良かった・不満・今後）

「Ⅱ. 健やかで元気あふれるまち」について

「Ⅲ. 安全で快適に暮らせるまち」について

「Ⅳ. 魅力・やりがい・にぎわいのあるまち」について

「Ⅴ. だれもが楽しく学べるまち」について

「Ⅵ. 住民と行政の協働による自立するまち」について

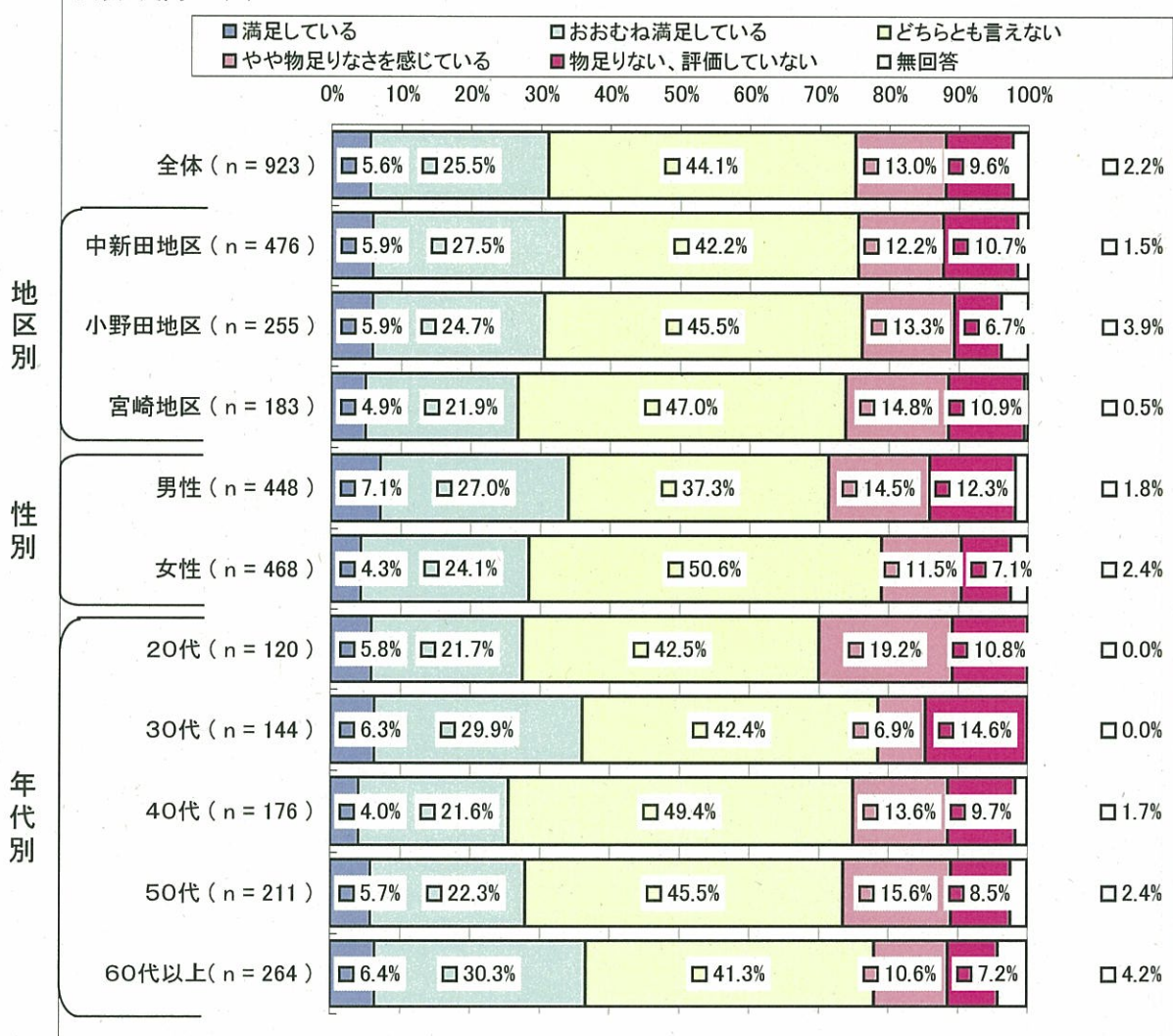
「1. 自然と共生する地球にやさしいまち」について

- (1) 町では、これまでに森林自然の保護や環境に配慮した環境基本計画を策定し、太陽光発電導入への助成・木質バイオマス等の新エネルギー導入事業などに取り組んできました。このような取組について、あなたはどのように感じていますか？

全体 (n = 923)

	満足している	おおむね満足している	どちらとも言えない	やや物足りなさを感じている	物足りない、評価していない	無回答	計
回答数(人)	52	235	407	120	89	20	923
割合	5.6%	25.5%	44.1%	13.0%	9.6%	2.2%	100.0%

図表 質問5. (1)



【全体集計】では、「どちらともいえない」と回答した人が44.1%と最も多く、最も少ないのは「満足している」の5.6%でした。「満足している」「おおむね満足している」と回答した人は合わせて31.1%で、「やや物足りなさを感じている」「物足りない、評価していない」と回答した人を合わせた22.6%より8.5%上回りました。

【地区別集計】では、「満足している」「おおむね満足している」と回答した人を合わせると、中新田地区33.4%、小野田地区30.6%、宮崎地区26.8%で、「やや物足りなさを感じている」「物足りない、評価していない」と回答した人を合わせると、中新田地区22.9%、小野田地区20.0%、宮崎地区25.7%でした。

【性別集計】では、「満足している」「おおむね満足している」と回答した人を合わせると、男性は34.1%、女性は28.4%、「やや物足りなさを感じている」「物足りない、評価していない」と回答した人を合わせると、男性は26.8%、女性は18.6%でした。

【年代別集計】では、「満足している」「おおむね満足している」と回答した人を合わせると最も多い年代は、60代以上の36.7%、次いで、30代の36.2%、50代の28.0%、20代の27.5%、40代の25.6%でした。「やや物足りなさを感じている」「物足りない、評価していない」と回答した人を合わせると最も多い年代は、20代の30.0%、次いで50代の28.2%、40代の23.3%、30代の21.5%、60代以上の17.8%でした。

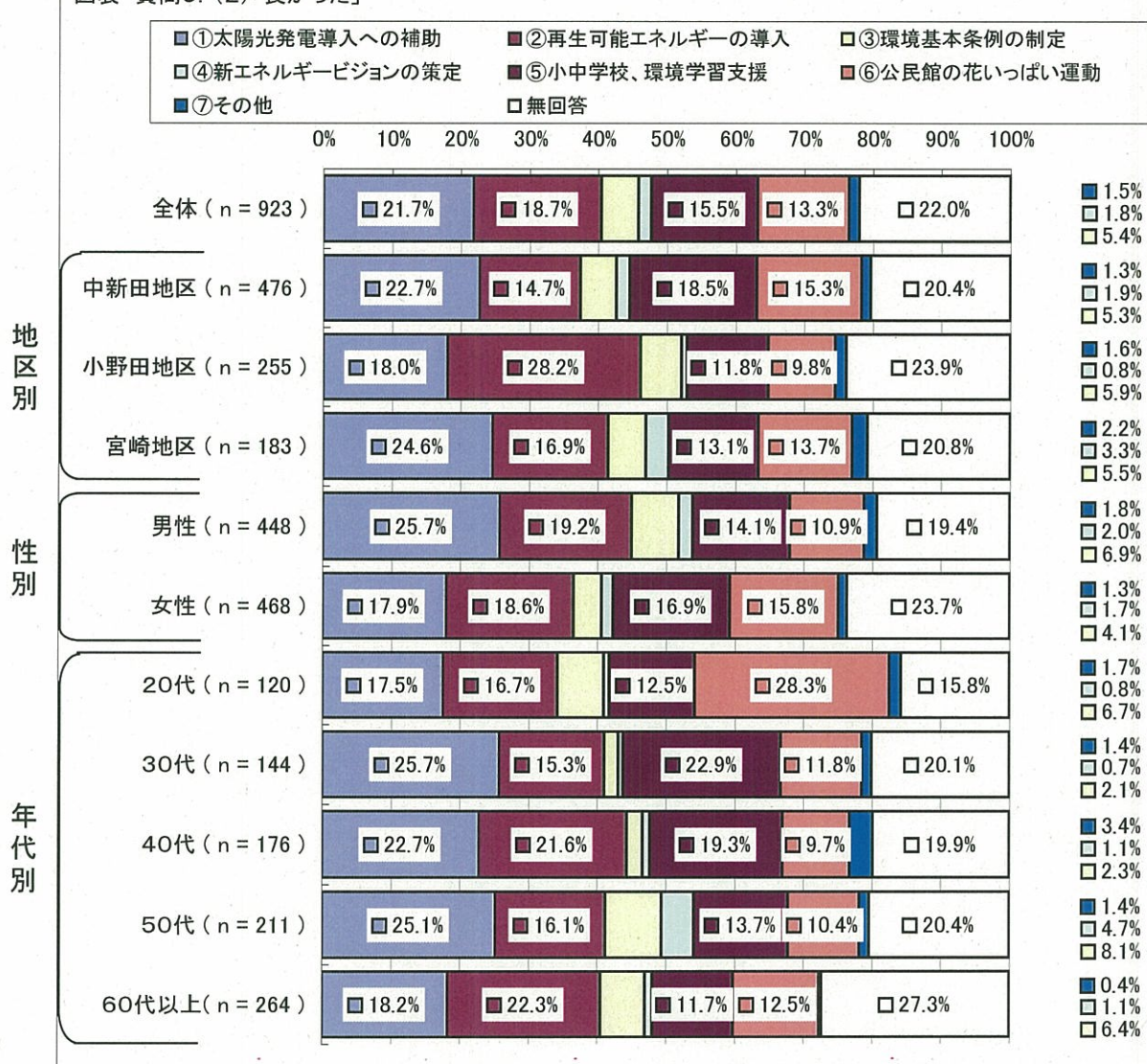
「1. 自然と共生する地球にやさしいまち」について

(2) 町が行ってきた以下の事業について、良かったと思う事業、不満に思った事業、今後力を入れるべき事業をそれぞれ一つずつ選んでください。(良かった・不満・今後)
『良かった』

全体 (n = 923)

	①太陽光発電導入への補助	②再生可能エネルギーの導入	③環境基本条例の制定	④新エネルギービジョンの策定	⑤小中学校、環境学習支援	⑥公民館の花いっぱい運動	⑦その他	無回答	計
回答数(人)	200	173	50	17	143	123	14	203	923
割合	21.7%	18.7%	5.4%	1.8%	15.5%	13.3%	1.5%	22.0%	100.0%

図表 質問5. (2)「良かった」



【全体集計】で最も多いのは「①太陽光発電導入への補助」の21.7%、次いで「②再生可能エネルギーの導入」の18.7%、「⑤小中学校、環境学習支援」の15.5%でした。「⑦その他」では「被災地の人達の受入」「町体（中新田）のトレーニングルームができたこと」等が挙げられています。

【地区別集計】で最も多いのは、中新田地区（22.7%）と宮崎地区（24.6%）は「①太陽光発電導入への補助」で、小野田地区は「②再生可能エネルギーの導入」（28.2%）でした。

【性別集計】で最も多いのは、男性は「①太陽光発電導入への補助」（25.7%）、女性は「②再生可能エネルギーの導入」（18.6%）でした。

【年代別集計】では、20代は「⑥公民館の花いっぱい運動」（28.3%）が最も多く、次いで「①太陽光発電導入への補助」（17.5%）、「②再生可能エネルギーの導入」（16.7%）、30代は「①太陽光発電導入への補助」（25.7%）が最も多く、次いで「⑤小中学校、環境学習支援」（22.9%）、「②再生可能エネルギーの導入」（15.3%）、40代は「①太陽光発電導入への補助」（22.7%）が最も多く、次いで「②再生可能エネルギーの導入」

（21.6%）、「⑤小中学校、環境学習支援」（19.3%）、50代は「①太陽光発電導入への補助」（25.1%）が最も多く、次いで「②再生可能エネルギーの導入」（16.1%）「⑤小中学校、環境学習支援」（13.7%）、60代以上は「②再生可能エネルギーの導入」（22.3%）が最も多く、次いで「①太陽光発電導入への補助」（18.2%）、「⑥公民館の花いっぱい運動」（12.5%）でした。

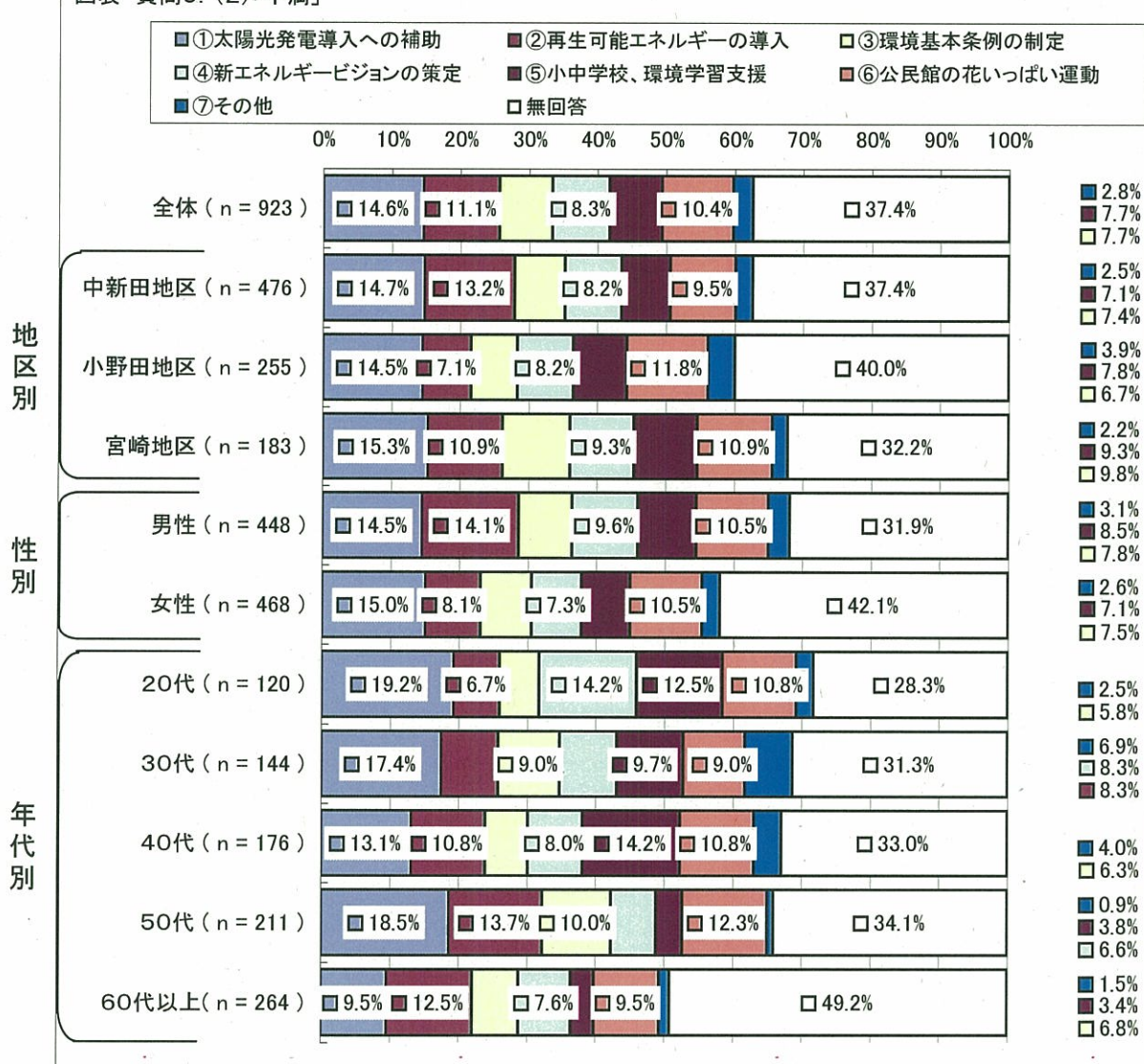
「1. 自然と共生する地球にやさしいまち」について

- (2) 町が行ってきた以下の事業について、良かったと思う事業、不満に思った事業、今後力を入れるべき事業をそれぞれ一つずつ選んでください。（良かった・不満・今後）
『不満』

全体 (n = 923)

	①太陽光発電導入への補助	②再生可能エネルギーの導入	③環境基本条例の制定	④新エネルギービジョンの策定	⑤小中学校、環境学習支援	⑥公民館の花いっぱい運動	⑦その他	無回答	計
回答数(人)	135	102	71	77	71	96	26	345	923
割合	14.6%	11.1%	7.7%	8.3%	7.7%	10.4%	2.8%	37.4%	100.0%

図表 質問5. (2)「不満」



【全体集計】で最も多いのは「①太陽光発電導入への補助」の14.6%、次いで「②再生可能エネルギーの導入」の11.1%、「⑥公民館の花いっぱい運動」の10.4%でした。

【地区別集計】で最も多いのは3地区とも「①太陽光発電導入への補助」で、中新田地区は14.7%、小野田地区は14.5%、宮崎地区は15.3%でした。

【性別集計】でも「①太陽光発電導入への補助」の回答が最も多く、男性は14.5%、女性は15.0%でした。

【年代別集計】では、20代は「①太陽光発電導入への補助」(19.2%)が最も多く、次いで「④新エネルギービジョンの策定」(14.2%)、「⑤小中学校、環境学習支援」(12.5%)、30代は「①太陽光発電導入への補助」(17.4%)が最も多く、次いで「⑤小中学校、環境学習支援」(9.7%)、「③環境基本条例の制定」(9.0%)と「⑥公民館花いっぱい運動」(9.0%)、40代は「⑤小中学校、環境学習支援」(14.2%)が最も多く、次いで「①太陽光発電導入への補助」(13.1%)、「②再生可能エネルギーの導入」(10.8%)と「⑥公民館花いっぱい運動」(10.8%)、50代は「①太陽光発電導入への補助」(18.5%)が最も多く、次いで「②再生可能エネルギーの導入」(13.7%)、「⑥公民館花いっぱい運動」(12.3%)、60代以上は「②再生可能エネルギーの導入」(12.5%)が最も多く、次いで「①太陽光発電導入への補助」(9.5%)と「⑥公民館花いっぱい運動」(9.5%)でした。

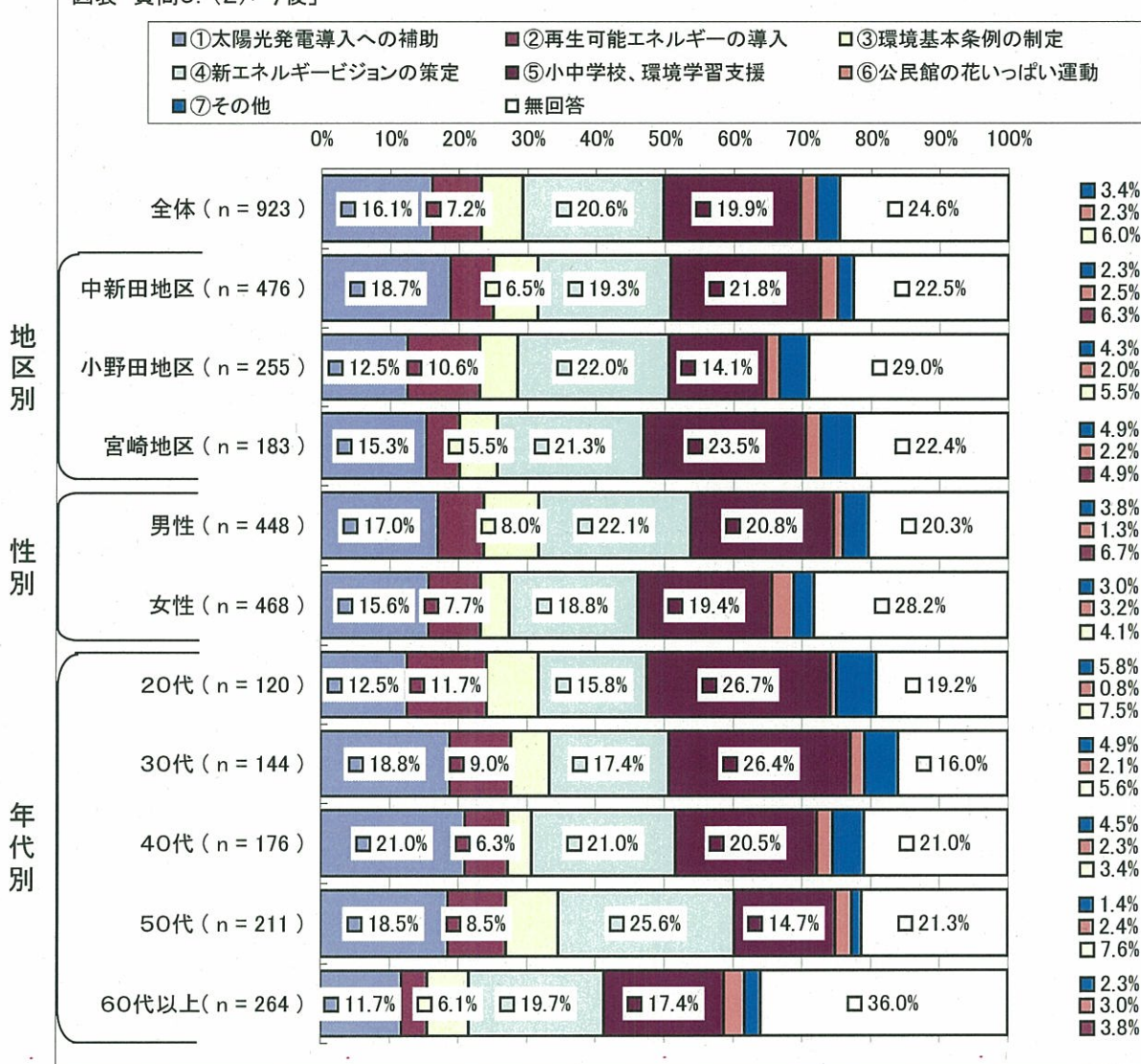
「1. 自然と共生する地球にやさしいまち」について

- (2) 町が行ってきた以下の事業について、良かったと思う事業、不満に思った事業、今後力を入れるべき事業をそれぞれ一つずつ選んでください。(良かった・不満・今後)
『今後』

全体 (n = 923)

	①太陽光発電導入への補助	②再生可能エネルギーの導入	③環境基本条例の制定	④新エネルギービジョンの策定	⑤小中学校、環境学習支援	⑥公民館の花いっぱい運動	⑦その他	無回答	計
回答数(人)	149	66	55	190	184	21	31	227	923
割合	16.1%	7.2%	6.0%	20.6%	19.9%	2.3%	3.4%	24.6%	100.0%

図表 質問5. (2)「今後」



【全体集計】で最も多いのは「④新エネルギービジョンの策定」の20.6%、次いで「⑤小中学校、環境学習支援」の19.9%、「①太陽光発電導入への補助」の16.1%でした。「⑦その他」では、「町内商店街等の活性化にもっと力を入れてほしい」、「太陽光発電を大幅に力を入れて、広い農地にて展開させる」等が挙げられています。

【地区別集計】で最も多いのは、中新田地区（21.8%）と宮崎地区（23.5%）は「⑤小中学校、環境学習支援」で、小野田地区は「④新エネルギービジョンの策定」（22.0%）がでした。

【性別集計】では、男性は「④新エネルギービジョンの策定」（22.1%）、女性は「⑤小中学校、環境学習支援」（19.4%）が最も多い回答でした。

【年代別集計】では、20代は「⑤小中学校、環境学習支援」（26.7%）が最も多く、次いで「④新エネルギービジョンの策定」（15.8%）、「①太陽光発電導入への補助」（12.5%）、30代は「⑤小中学校、環境学習支援」（26.4%）が最も多く、次いで「①太陽光発電導入への補助」（18.8%）、「④新エネルギービジョンの策定」（17.4%）、40代は「①太陽光発電導入への補助」（21.0%）と「④新エネルギービジョンの策定」（21.0%）が最も多く、次いで「⑤小中学校、環境学習支援」（20.5%）、50代は「④新エネルギービジョンの策定」（25.6%）が最も多く、次いで「①太陽光発電導入への補助」（18.5%）、「⑤小中学校、環境学習支援」（14.7%）、60代以上は「④新エネルギービジョンの策定」（19.7%）が最も多く、次いで「⑤小中学校、環境学習支援」（17.4%）、「①太陽光発電導入への補助」（11.7%）でした。

「1. 自然と共生する地球にやさしいまち」について

- (2) 町が行ってきた以下の事業について、良かったと思う事業、不満に思った事業、今後力を入れるべき事業をそれぞれ一つずつ選んでください。（良かった・不満・今後）

全体（n = 923）

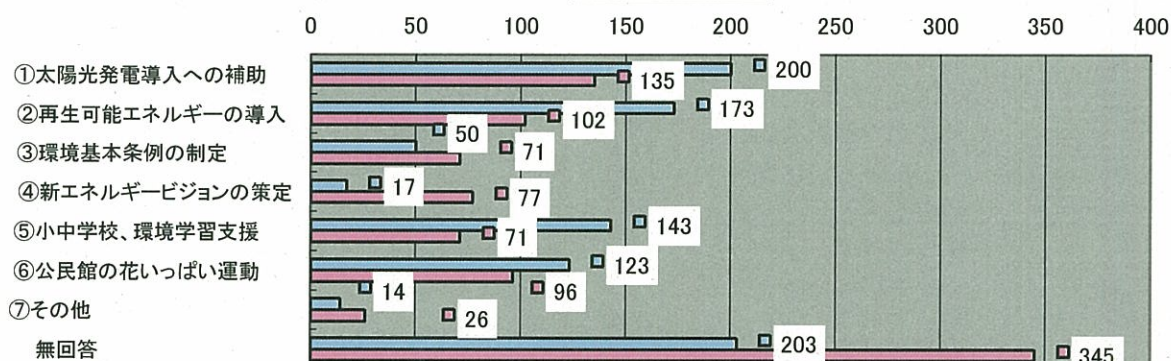
（回答数 単位：人）

		①太陽光発電導入への補助	②再生可能エネルギーの導入	③環境基本条例の制定	④新エネルギービジョンの策定	⑤小中学校、環境学習支援	⑥公民館の花いっぱい運動	⑦その他	無回答	計
良かった	回答数	200	173	50	17	143	123	14	203	923
	割合	21.7%	18.7%	5.4%	1.8%	15.5%	13.3%	1.5%	22.0%	100.0%
不満	回答数	135	102	71	77	71	96	26	345	923
	割合	14.6%	11.1%	7.7%	8.3%	7.7%	10.4%	2.8%	37.4%	100.0%
差引き	回答数	65	71	-21	-60	72	27	-12	-142	0
今後	回答数	149	66	55	190	184	21	31	227	923
	割合	16.1%	7.2%	6.0%	20.6%	19.9%	2.3%	3.4%	24.6%	100.0%

図表 質問5. (2) 全体（n = 923）

□良かった □不満

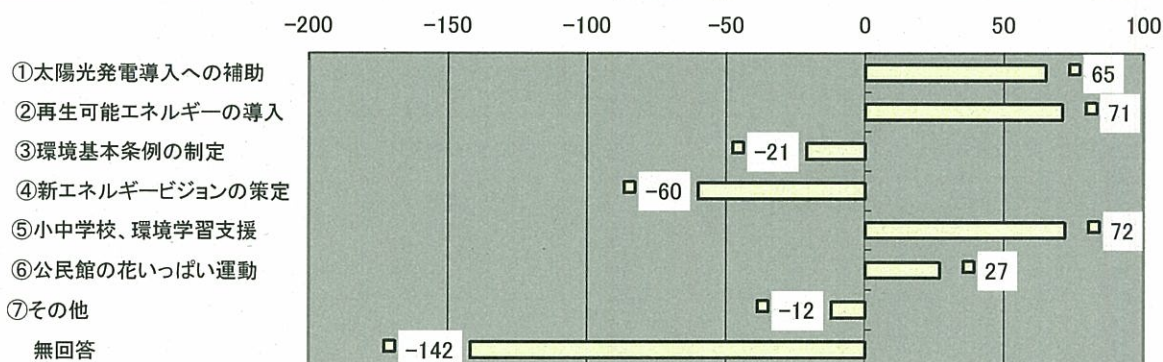
（回答数 単位：人）



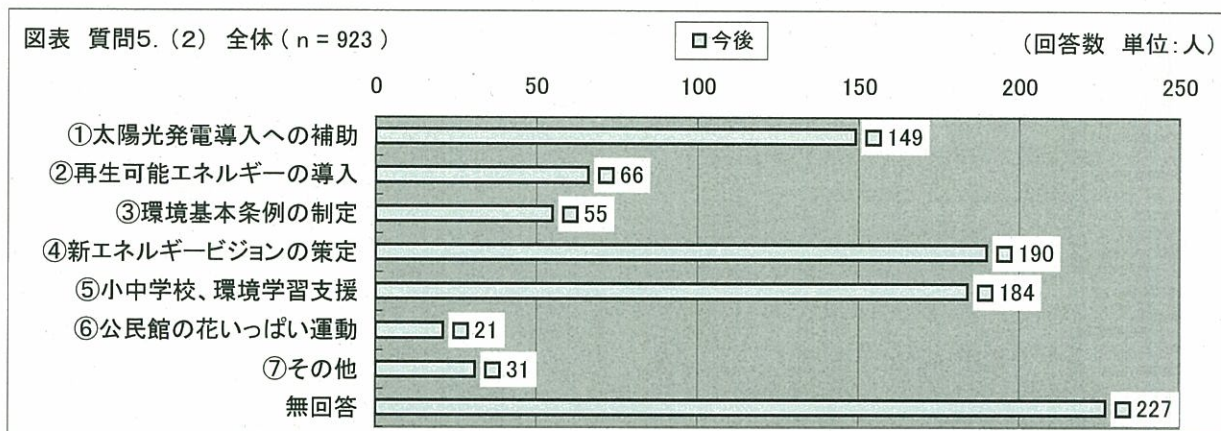
図表 質問5. (2) 全体（n = 923）

□差引き

（回答数 単位：人）



『良かった』と思う事業の回答数から『不満』と思う事業の回答数を差引きすると、「⑤小中学校、環境学習支援」（72件）、「②再生可能エネルギーの導入」（71件）、「①太陽光発電導入への補助」（65件）、「⑥公民館の花いっぱい運動」（27件）、「③環境基本条例の制定」（-21件）、「④新エネルギービジョンの策定」（-60件）の順になりました。



集計結果から、今後、町民が町に力を入れていってほしい事業の順位は、「④新エネルギービジョンの策定」(190件)、「⑤小中学校、環境学習支援」(184件)、「①太陽光発電導入への補助」(149件)、「②再生可能エネルギーの導入」(66件)、「③環境基本条例の制定」(55件)、「⑥公民館の花いっぱい運動」(21件)になります。

